

■コメント

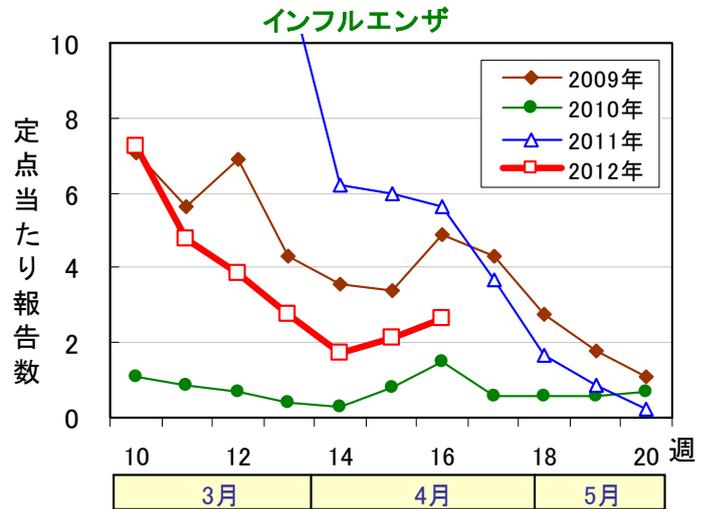
1. インフルエンザ

定点当たり2.64人と2週続けてやや増加しました。  
また集団かぜによる学級閉鎖等も、第13週以降は報告がありませんでしたが、第16週は2件報告されています。  
新学期が始まった影響と考えられますが、乳幼児から小学生を中心にさらに増加する可能性もあり、今後の動向に注意が必要です。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり11.83人と、先週と比べほぼ横ばいで推移しています。  
なお、3月以降も、広島市衛生研究所の検査で、感染性胃腸炎の患者6人からノロウイルスが検出されました(4月24日現在速報値)。

体調管理に十分注意するとともに、手洗い・うがいの励行など感染予防対策を徹底しましょう。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	95	2.64	4.22	↗	ヘルパンギーナ	3	0.13	0.08	
咽頭結膜熱	8	0.33	0.24		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.57	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.13	1.74	↗	RSウイルス感染症	3	0.13	0.04	
感染性胃腸炎	284	11.83	8.58	↗	急性出血性結膜炎	2	0.25	0.08	
水痘	24	1.00	1.46	↗	流行性角結膜炎	7	0.88	0.85	
手足口病	-	-	1.38		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.17	0.37		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性発しん	22	0.92	0.74		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	
百日咳	6	0.25	0.20		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇔ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	7	119	男性(10歳代)・1人、女性(10歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、女性(60歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
5	急性脳炎	1	4	男性(10歳未満)

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
			報告数	広島市	第12週	142	3	22	208	28	-	7	11	3	2	3	4	-	6	-
	広島市	第13週	103	6	25	182	24	-	1	5	2	-	2	5	-	7	1	-	4	-
	広島市	第14週	63	5	22	203	37	-	7	8	3	1	1	3	1	7	-	-	2	-
	広島市	第15週	78	4	27	259	20	1	3	14	4	1	2	5	5	5	-	-	4	1
	広島市	第16週	95	8	27	284	24	-	4	22	6	3	3	3	2	7	-	-	2	-
定点当り	広島市	第12週	3.84	0.13	0.92	8.67	1.17	-	0.29	0.46	0.13	0.08	0.13	0.17	-	0.75	-	-	0.43	-
	広島市	第13週	2.78	0.25	1.04	7.58	1.00	-	0.04	0.21	0.08	-	0.08	0.21	-	0.88	0.14	-	0.57	-
	広島市	第14週	1.70	0.21	0.92	8.46	1.54	-	0.29	0.33	0.13	0.04	0.04	0.13	0.13	0.88	-	-	0.29	-
	広島市	第15週	2.11	0.17	1.13	10.79	0.83	0.04	0.13	0.58	0.17	0.04	0.08	0.21	0.63	0.63	-	-	0.57	0.14
	広島市	第16週	2.64	0.33	1.13	11.83	1.00	-	0.17	0.92	0.25	0.13	0.13	0.13	0.25	0.88	-	-	0.29	-
	全国	第14週	6.04	0.22	1.48	7.47	1.22	0.06	0.14	0.49	0.02	0.02	0.44	0.22	0.02	0.42	0.01	0.03	0.62	0.04
	全国	第15週	5.56	0.21	1.78	9.60	1.12	0.09	0.17	0.55	0.02	0.03	0.47	0.21	0.03	0.47	0.01	0.03	0.71	0.03

## ■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	66	女	2012/03/14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	61	男	2012/03/20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(39.2) インフルエンザ様症状	6	男	2012/03/21	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	25	男	2012/03/26	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型
インフルエンザ	発熱(38.2)	13	男	2012/04/10	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型
インフルエンザ	発熱(38.5)	4	女	2012/04/12	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型
インフルエンザ	発熱(40.0)	7	男	2012/04/13	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型
感染性胃腸炎	嘔き気 下痢	39	女	2012/03/14	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	発熱(37.4) 嘔吐 下痢 腹痛	9	女	2012/03/15	糞便	ノロウイルスG2群
百日咳	上気道炎 咳嗽	0	女	2012/02/07	咽頭拭い液	RSウイルス
百日咳	発熱(37.5) 上気道炎 鼻水 咳嗽	0	男	2012/03/08	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の消化器疾患	嘔吐	1	男	2012/02/27	咽頭拭い液 糞便	アデノウイルス2型
その他の疾患	発熱(40.0) 上気道炎 下気道炎 肺炎 熱性痙攣	2	男	2012/04/02	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## ★麻しん(はしか)の予防接種を受けましょう。

麻しんに対する最も有効な予防方法は予防接種です。麻しん風しんの定期予防接種(無料)は1期(1歳児)、2期(小学校就学前の1年間)のほか、予防接種をこれまでに1回しか受けていない年齢層を対象に、第3期(中学1年生相当)、第4期(高校3年生相当)が追加されています。定期予防接種の接種対象年齢になったら、なるべく早くワクチンを接種しましょう。

※麻しん風しん定期予防接種についての問い合わせ先

各区保健センター、または健康福祉局保健医療課(電話504-2622)

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/000000000000/1299254669836/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)

2012年第16週(4月16日~4月22日)